

1-3 流域治水対策（砂防）

土石流対策の事例（長岡市 峠沢（砂防指定地））

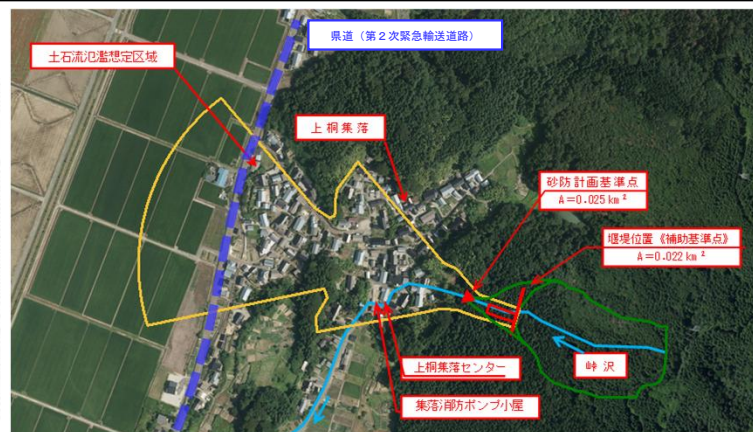
位置図



○箇所概要

- 保全対象：
県道（第2次緊急輸送道路）
人家51戸
上桐集落開発センター（一時避難場所）
- 対策内容
砂防堰堤 1基
（高さ8.0m、長さ52.0m）

○土砂災害警戒（特別）区域



対策前



対策後



○対策の効果

- 新潟県長岡市上桐地先に流れる峠沢は、二級河川新島崎川に流下する急峻な沢であり、土砂災害警戒（特別）区域（土石流）となっています。
- 渓床部は細粒土砂が主体であり、中流～上流域においては両岸で侵食が生じている状況であり、出水時には土砂の流出が懸念される渓流となっています。
- 砂防堰堤の整備により、土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）が解消され、また、第2次緊急輸送道路である県道や上桐集落の人家等が土石流の被害から保全されます。